

梅雨が明けて、夏本番。今年は猛暑が予想されています。育苗においても、農薬防除に頼りすぎず、遮光や換気など、苗場の環境に配慮して、イチゴにストレスを溜めない様に注意したいです。病気の怪しい株はすぐに持ち出して焼却して下さい。

ポットの切り離し

親株と太郎ポットの切り離し

・切る前 ベルコート1000倍



3～5日 慣らし時間をおく
(親離れ)

・切り離し後 ストロビー3000倍

各ポットの切り離し(兄弟離れ)

・切り離し後 ゲッター1000倍

ポットの切り離しは傷口が乾く
晴天時に行ってください。

注 切り離しに使うハサミは適時消毒する。

切り離し後3日間は1日1回は手かん水を行う。

炭ソ病の治療剤

アミスター2000倍 (ストロビーは同系統)

バイコルール水2500倍

デランF1000倍

ゲッター水1000倍

花芽処理（第1番花）

8月20日から

スーパーアシスト 800倍

7日おきに 3回 葉面散布

- 効果
- ・花芽形成の促進
 - ・花芽の健全化
 - ・根の老化防止

花芽への影響

チッソ・・・ 多いと花芽分化が遅れる
少なすぎると分化は早くなるが、その後
花芽生長が貧弱になる

リン酸・・・ 根を活性化させ、良い花芽を作る

微量元素・・・ カルシウム、マグネシウム、鉄などは特に
花芽の健全化に必要

**大玉作り、奇形果防止は
健全な花芽作りから！！**

定植前

2～3枚に葉かきを行い **ダニの徹底防除**

コロマイト2000倍 又は カネマイト1000倍

ダニをハウスへ持ち込まない